

〒683-0067  
米子市東町 189-2  
Tel 23-2030  
Fax23-2090

# 鳥取県労福協 西部支部ニュース

(財)鳥取県労働者福祉協議会 西部支部

No. 73  
2008年12月24日  
発行責任者：八幡 勇治  
編集責任者：赤井 堯

## “第5回労福協まつり”盛大に開催しました！



11月15日(土)米子産業体育館を会場に、午前11時から第5回労福協まつりを開催しました。当日は、11月中旬とは思えないような穏やかな好天に恵まれ絶好のまつり日和になりました。  
午前10時を過ぎた頃になると午前11時の開始を待ちきれないお客様の姿が見えはじめ、開始から30分も経たないうちに駐車場が満車になってしまいました。その勢いは各コーナーにそのまま反映し、大山おこわや無料の豚汁は早々に予定数量が出てしまうなど、各コーナーとも大賑わいでした。恒例の抽選会場も同様で、昼過ぎには予定数量の約1,000個全てが無くなってしまう盛況ぶりでした。善は急げとはよく言ったもので、開始早々に高額賞品が当たるなど、会場は一喜一憂に包まれていました。昨年からは始めた小規模作業所のバザーコーナーは、参加数が昨年に比べ2倍に増え、会場であるサブアリーナの半面に多数の商品が並び、大いにまつりを盛り上げて頂きました。今年は、新たな企画として金魚すくいと焼き芋、よなごの水(ペットボトル)の販売、たこ焼きコーナーを設けましたが、いずれも盛況で好評を博しました。屋外特設テントの横には、昨年も大好評だったミニSLコーナーを設けましたが、来場者数に反映して終了時間まで長蛇の列が途切れませんでした。  
第5回労福協まつりを成功させるためにご尽力頂いた実行委員の皆様、当日スタッフとして応援頂きました動員の皆様、たいへんお世話になりました。このように、まつりが成功裡に開催できましたのは、ひとえに皆様方のご協力と感謝しております。本当に有難うございました。さて、来年は、10月18日(日)米子産業体育館を会場に更にスケールアップ！して開催する予定をしておりますのでご期待ください。

## 年末恒例の街頭福祉カンパを行いました

西部支部は、12月の第2土曜日を街頭福祉カンパの日として毎年取り組んでおります。今年も13日(土)に米子市、境港市、日吉津村の3箇所で開催しました。この度は、昨年と違い穏やかな天候に恵まれましたが、さすがに12月ともなれば、いくら天気が良くても長時間立っていると寒さが身に堪えました。そんな寒い中、募金活動に集まって頂いた動員の皆様には、たいへんお世話になり有難うございました。  
今回の街頭福祉カンパで集まった善意の募金額は以下のとおりです。

募金総額 272,244 円

内訳：米子市「えるも〜る付近」：75,495 円

境港市「プラント5」95,674 円

日吉津村「ジャスコ・イオン日吉津店」101,075 円



## 第55回 鳥取県勤労者美術展を開催しました



この美術展は、勤労者の皆さんの日ごろの美術創作の成果を発表する場を提供し、生きがいとゆとりのある生活を実現する一助となることを目的として始めました。県内東部、中部、西部の持ち回りで開催していますが、今年は労福協西部支部の担当で、米子市美術館を会場に12月14日(日)〜21日(日)の間、「写真・洋画・日本画・書道」の4部門を展示しました。  
今回から、「私の熱中作品展」と題してジャンルを問わず気楽に誰でも参加できるコーナーを用意しました。  
作品は、全部門で128点の出展がありましたが、いずれも本職と見間違えるばかりの力作ぞろいでした。  
入賞者につきましては、県労福協の機関紙「ろうふく」に掲載しております。

私たち労福協西部支部一同は、労福協に結集する会員の皆様の福祉向上を目指し、日々活動しております。  
紙面に限りがありますので、主だったものだけをご紹介します。頂きますが、労福協活動を行う上では、行政との連携は必須であると考えており、米子市・境港市・西部町村会へ制度政策要求書を提出しております。要求書の中にも明示しておりますが、勤労者福祉サービスセンターの育成にも力を注いでおります。入会して頂くと一月千円の会費を納めて頂きますが、会員の特典として、健康診断や人間ドックを受ける際の助成や慶弔時の給付、生活資金の融資等々多くの制度があります。沢山のメリットがある制度であり、現在も会員の拡大に努めています。また、皆様の身近なところでは、労働者スポーツ祭典を行っています。スポーツを通して、違う職場の垣根を越えて交流と親睦を図っています。  
日常的には、環境問題にも配慮し、アルミ缶の回収活動も行っております。集まったアルミ缶は、車椅子と交換し、福祉施設へ寄贈します。目標の重量まであと僅かとなりましたので、引き続き回収活動にご協力願います。  
そして、年末には、街頭福祉カンパ活動を行っております。当初は、交通遺児を支援するために作った「交通遺児カンパ」でしたが、現在は少し範囲を広げて、小規模作業所にカンパ金を寄贈しています。  
最後になりますが、この紙面でもご報告しております「労福協まつり」も行っております。日ごろ、動員等でお世話になっている会員の皆様やそのご家族の皆様にも少しでも喜んで頂ける場を設けたいという思いで、五年前から取り組んでいます。最近では、多くの皆様に出かけて頂けるまでになり、役員一同たいへん喜んでおります。  
この他にも、西部支部では、数多くの活動を行っておりますが、時代に即した取り組みをするべきであると日々検討を重ねております。

五月末の総会以降、既に半期の活動を終わりました。皆様のご協力のお陰で滞りなく活動することが出来ましたことに、西部支部を代表して心より感謝申し上げます。  
一年間有難うございました。

支部長 八幡 勇治

### 活動日誌

(2008年)  
12月14日(日) 第55回勤労者美術展開会  
  
12月24日(水) 福祉カンパ贈呈(米子市、南部町の小規模作業所)

### 当面の日程

(2009年)  
1月23日(金) 2009年新春交歓会 (弓ヶ浜荘)  
  
1月29日(木) 2008年度 西部支部学習会  
2月 1日(日) 西部支部囲碁・将棋大会(弓ヶ浜荘)  
2月15日(日) 囲碁・将棋 県大会(まなびタウンとうはく)